



# 松中だより

令和8年4月8日発行  
東松山市立松山中学校  
校長 梶田 英司

《学校教育目標》○思いやりのある生徒 ○健康で明るい生徒 ○自ら学習する生徒

## 入学・進級おめでとうございます！

麗らかな春の温もりを感じつつ、令和8年度入学式・始業式を挙行いたしました。新入生144名、2年生152名、3年生184名、計480名にて新年度が始まりました。充実した1年間になることを心から期待します。



## 学校教育目標

○思いやりのある生徒 ○健康で明るい生徒 ○自ら学習する生徒

開校から80年目を迎えました。その間在籍した生徒が目標として追い求めたものが標題の学校教育目標です。「思いやりのある生徒(徳)」「健康で明るい生徒(体)」「自ら学習する生徒(知)」で構成されます。社会が加速度的に発展を遂げている今般、学びやコミュニケーションの質的な見直しが求められています。知・徳・体のバランスのとれた未来の人財育成のために教育活動を推進してまいります。

## かけがえのない中学校生活を

入学式・始業式では、松山中学校の生徒として目指してほしい四つの姿を示しました。以下、その要旨です。

### 1 「自分に厳しく人に優しい人」

やるべきことが分かり、やるべきことをしっかりやり、できたことは他の人にアドバイスできることです。また、他の人に対して思いやりの心をもつことです。他の人の置かれている状況を考えながら、寄り添い、手をさしのべ、親切にしたり、励ましたりすることができる人です。

### 2 「どんなときでも協力を惜しまない人」

意見や考え方は違ってもチームとして行動できることです。人は必ず様々な集団や社会の一員として生活しています。中学校においても、学級、学年、生徒会、部活動など様々な集団に所属し、それぞれの構成員が異なるメンバーと一緒に活動します。集団の一員として生活していくには、自分が所属している集団の目的を知ろうとするとともに、役割と責任を自覚し積極的に協力し活動することが大切です。

### 3 「どんなときでも人の話が聞ける人」

他の人の話をよく聞き自分の考えをしっかりと持ち、伝え合える信頼関係をつくることです。真の友情は、相互の信頼関係があって成り立ちます。他の人の話をよく聞き、気持ちを感じ取り、他の人の良さに目を向け互いに励まし合い、時に忠告し合える人間関係をつくるのが大切です。

### 4 「生命を大切に人」

最重要です。自分を大切に、他の人も大切にすることです。自分の生命を大切に他の人の生命も大切にすることです。かけがえのない命として生を受け、今日まで生きてこられた有り難さに深く思いを寄せ、他の人はもちろん、人間以外のすべての生き物の尊さについても考えることができるのが中学生です。

さらに具体的な下記の8つの生徒像を期待しています。

(1)元気に澆刺と行動できる生徒
(2)将来の夢を持ち、志を立て、学ぶ意欲高く、集中できる生徒
(3)規則正しい生活ができ、心身をきたえる生徒
(4)いろいろなことによく気づき、人の気持ちをよくわかろうとする優しい生徒
(5)先生を信頼する生徒
(6)整理整頓ができ、美しいものに感動し、よく働く生徒
(7)さわやかなあいさつができ、愛校心を持ち、心を込めて歌える生徒
(8)東松山を誇りに思う生徒